

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院産婦人科に、子宮脱で手術歴のある患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院産婦人科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

骨盤臓器脱に対する“恥骨頸部筋膜巻きだし法”の有用性の確認

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院産婦人科 部長 小辻文和

3. 研究の目的

「子宮頸部筋膜巻き込み縫合法」の有用性を再確認する

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

子宮脱の患者さんで、2012年4月1日から2019年12月31日までの期間中に、子宮脱の手術を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、再発、術後排尿異常、手術時間、出血量に関する情報です。

(3) 方法

手術記録とフォローアップ時の診察所見で評価します。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曾部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院産婦人科 担当医師 小辻 文和

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834

E-mail : f.kotsuji@ajk.takatsuki-hp.or.jp